

兵庫県立大学生協 総代会交流会でのリ・リパック利用



[環境]

取り組み概要

日時：5月25日
参加者数：60人
反応：率直に「すごい」「知らなかった」などの反応で驚いている様子でした。

5月総代会の後に総代会懇親会を行いました。一つの企画としてオリジナル丼を作りました。オリジナル丼の容器としてリ・リパックを使用し、リ・リパックの利用方法、製作しているヨコタ東北様の社会貢献や歴史などを説明し、総代の方に周知を行っていました。

POINT

01 学習会を生かした活動

総代会リハーサル前に、BKGIにてリ・リパック学習会が行われました。そこで、リ・リパックの歴史や社会貢献などについて、委員長らが学びました。この学びから、「リ・リパックについて何か企画を行い推進をしたい！」「直後にある総代会なら何かできるかもしれない！」と企画が進められました。



POINT

職員との連携 02

職員と連携することで、急遽決まった企画を行うことができていました。学習会で学んだことや熱意・必要性などを持ち帰り、職員と共有していました。

POINT

03 方法と対象

周知の方法として、総代との交流会における、オリジナル丼を作る企画にリ・リパックを使用していました。また、目の前で委員長が使用方法について実演を行い周知を行いました。これは、先の学習会の中で参考になった周知方法を活用したものでした。

また、対象を総代とすることで、組合員の代表からリ・リパックを知ってもらい、広まるきっかけを作っていました。



組合員の代表からリ・リパックを周知

委員長に聞いてみました！

Q. 押しポイントは？

A. リ・リパックは、職員さんと連携すればすぐに活用できます！
企画を行ったことで、リ・リパックに詳しくなかった学生委員や参加した総代に認知してもらえたので、一石二鳥です！

長

